

プロポーザル方式【簡易公募型】評価表（特定段階）

件名：港湾機能継続計画の実効性向上検討業務

評価項目			配点	(公社)日本港湾協会 平均点	
配置予定管理技術者（又は配置予定技術指導者）の経験及び能力	資格要件	配置予定管理技術者資格 配置予定管理技術者資格 ○当該業務に特化した資格 なし ①以下のいずれかの資格 ・技術士(総合技術監理部門(選択科目:建設)又は建設部門) ・博士(工学) ②以下の資格 ・RCCM(港湾及び空港部門)又は同等の能力を有する者。 ただし、港湾関係の実務経験が3年以上ある者。 ③以下のいずれかの資格 ・土木学会認定技術者(特別上級、上級又は1級土木技術者) ・APECエンジニア (Civil, Structural, Environmental, Geotechnical 又はIndustrial)	① 7 ② 5 ③ 3	7	
	業務経験	業務実績 平成26年度以降に完了した同種又は類似業務の実績の内容(海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰制度により認定された海外実績(港湾空港関係に限る)を含む) (技術指導者を配置する場合は配置予定技術指導者を評価する。) 同種業務: 港湾事業継続計画(港湾BCP)に関する検討を行った業務 類似業務: 事業継続計画(BCP)に関する検討を行った業務	同種 16 類似 8	16	
	専門技術力	業務成績	地方整備局・沖縄総合事務局及び国土技術政策総合研究所(いずれも港湾空港関係)発注の令和2年度～令和4年度に完了した「建設コンサルタント等」業務の内、管理技術者として従事した業務(実績がない場合は担当技術者として従事した業務)の平均請負業務成績評定点 (技術指導者を配置する場合は配置予定技術指導者を評価する。) ①80点以上 ②77点以上～80点未満 ③74点以上～77点未満 ④70点以上～74点未満 ⑤60点以上～70点未満又は業務成績がない場合	①10 ②8 ③6 ④4 ⑤2	8
		優良表彰	海外インフラプロジェクト優秀技術者国土交通大臣賞又は大臣奨励賞(港湾空港関係に限る)の有無、東北地方整備局(港湾空港関係に限る)発注の令和2年度～令和4年度に完了した「建設コンサルタント等」業務における優秀技術者表彰の経験若しくは災害協定に基づく活動実績表彰(感謝状)がある者を評価する。(技術指導者を配置する場合は配置予定技術指導者を評価する。) ①以下のいずれかに該当する者 ・海外インフラプロジェクト優秀技術者国土交通大臣賞 ・優秀技術者表彰(局長) ②以下のいずれかに該当する者 ・海外インフラプロジェクト優秀技術者国土交通大臣奨励賞 ・優秀技術者表彰(港湾空港部長又は事務所長表彰) ・災害協定に基づく活動実績表彰(局長感謝状) ③災害協定に基づく活動実績表彰(事務所長感謝状) ④実績なし	① 5 ② 3 ③ 1 ④ 0	0
小計 (配置予定管理技術者(又は配置予定技術指導者)の経験及び能力に係る評価点)			38点	31	
業務・の工程 実施計画 ・その他 フロー	業務理解度	目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。 ①優れている ②やや優れている ③普通 ④劣る ⑤理解していない	① 15 ② 11 ③ 7 ④ 3 ⑤ 0	7.0000	
	実施手順	業務実施手順や業務量把握状況を示す実施フロー・工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。 ①優れている ②やや優れている ③普通 ④劣る ⑤妥当ではない	① 15 ② 11 ③ 7 ④ 3 ⑤ 0	7.0000	
	その他	有益な代替案、重要事項の指摘がある場合に優位に評価する。 ①有益な代替案等がある ②有益な代替案等がない ※当該項目は、想定し得ない内容に対する有益提案があった際に評価すること。	① 10 ② 0	0.0000	
特定テーマに対する技術提案	情報発信の内容、手段及び連絡体制を検討する上での着眼点について	特定テーマ① 的確性	現場条件、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。 ①優れている ②やや優れている ③普通 ④劣る ⑤整合性がない	① 15 ② 11 ③ 7 ④ 3 ⑤ 0	7.0000
		実現性	着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。 ①優れている ②やや優れている ③普通 ④劣る ⑤着眼点が不適切	① 15 ② 11 ③ 7 ④ 3 ⑤ 0	9.6666
		実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。 ①優れている ②やや優れている ③普通 ④劣る ⑤提案内容に問題がある	① 15 ② 11 ③ 7 ④ 3 ⑤ 0	7.0000
	特定テーマ② 実行動につながる訓練を実施する上での着眼点について	的確性	提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。 ①裏付けが明瞭 ②裏付けが不明瞭	① 10 ② 0	10.0000
		実現性	現場条件、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。 ①優れている ②やや優れている ③普通 ④劣る ⑤整合性がない	① 15 ② 11 ③ 7 ④ 3 ⑤ 0	7.0000
		実現性	着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。 ①優れている ②やや優れている ③普通 ④劣る ⑤着眼点が不適切	① 15 ② 11 ③ 7 ④ 3 ⑤ 0	8.3333
実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。 ①優れている ②やや優れている ③普通 ④劣る ⑤提案内容に問題がある	① 15 ② 11 ③ 7 ④ 3 ⑤ 0	7.0000		
実現性	提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。 ①裏付けが明瞭 ②裏付けが不明瞭	① 10 ② 0	10.0000		
小計 (技術提案評価点)			150点	80.0000	
技術評価点の合計 (技術評価の得点合計)			188点	111.0000	
特定通知(案)				○	